

～「がんばるごみ減量報奨金」制度が始まります～

本町の家庭系一人一日当りのごみ量は、県内ワースト2位といった「ごみの多い町」となっています。こうした状況を脱却するためにも、また、平成34年度から半田市、常滑市、武豊町、美浜町、南知多町の2市3町で設置する知多南部広域環境組合で始まる「ごみ処理事業の広域化」に対応するためにも、ごみを減らすことが必要です。

ごみの減量には、住民の皆様のご協力が不可欠であり、その努力に報いるため、平成30年度より「**がんばるごみ減量報奨金**」制度を導入しました。

この報奨金は、地区毎にごみ量を前年と比較し、より減量していただいた地区順に順位を付け、順位に応じた報奨金をお支払いするものです。

ごみを処理する費用についても、皆様の税金が使われています。

住民の皆様、がんばってごみを減らしましょう。

地区の設定

内海地区・・・内海、山海
豊浜地区・・・豊浜、豊丘
師崎地区・・・大井、片名、師崎
篠島地区・・・篠島
日間賀島地区・・・日間賀島

ごみ量の把握方法

ごみ量は、家庭系可燃ごみの内、「**集積所での収集ごみ**」と「**クリーンセンターへの直接持ち込みごみ**」とし、粗大ごみ、分別ごみ及びミックスペーパーは集計の対象外です。

今年度の期間は、7月から12月までの下半期のみで、実績を集計し、「一人一日当たりのごみ量」に換算し、前年と比較して減少量を把握します。

比較方法

前年の各地区の一人一日当たりのごみ量と比較し、減少量（g）の多い地

区、ごみ減量をがんばった地区を1位とします。
ただし、前年と比較し、増えていた場合は、報奨金は支払いません。

報奨金の計算方法

報奨金は、半期当り「地区の人口×順位に応じた単価」で計算します。

減少量1位の地区	人口1人当たり	100円
減少量2位の地区	人口1人当たり	90円
減少量3位の地区	人口1人当たり	80円
減少量4位の地区	人口1人当たり	70円
減少量5位の地区	人口1人当たり	60円

報奨金の支払い

報奨金の支払いは、地区の代表又は会長の指定する口座へ振込みます。

支払の例

地区名	人口	報 奨 金 額				
		1位	2位	3位	4位	5位
内海地区	5,019人	501,900円	451,710円	401,520円	351,330円	301,140円
豊浜地区	5,080人	508,000円	457,200円	406,400円	355,600円	304,800円
師崎地区	4,478人	447,800円	403,020円	358,240円	313,460円	268,680円
篠島地区	1,668人	166,800円	150,120円	133,440円	116,760円	100,080円
日間賀島地区	1,910人	191,000円	171,900円	152,800円	133,700円	114,600円

※人口は平成30年3月31日現在。総人口18,155人。

前年実績

平成29年下半期実績（7月～12月）

地区名	1人一日当たりごみ量（g）
内海地区	<u>592.4</u>
豊浜地区	<u>597.7</u>

師 崎 地 区	<u>595.4</u>
篠 島 地 区	<u>643.0</u>
日 間 賀 島 地 区	<u>595.1</u>

住民の皆様一人ひとりが、**がんばってごみを減らす**
ことが、**地区の報奨金につながりますので、是非、**
ご協力をお願いします !!!

お問合せ先

担 当 : 南知多町役場環境課
電 話 番 号 : 0569-65-0711 (内線 131、132) FAX : 0569-65-0694
メー ル ア ド レ ス : kankyo@town.minamichita.lg.jp
応 対 時 間 : 午前8時30分から午後5時15分まで
閉 庁 日 : 土曜日・日曜日・祝日・年末年始